

【礼拝賛美】鹿のように(2回くり返し)
谷川の流れを慕う(したう) 鹿のように
主よ わが魂 あなたを慕う
あなたこそ わが盾(たて)
あなたこそ わが力
あなたこそ わが望み
われは主を仰ぐ(あおぐ)

【報告 消息】

・わくわくサンデー報告 まさに台風一過の好天に恵まれて、平和の森公園でミニ運動会を楽しみました。レギュラーメンバーに加えて、新しく参加した小学生もあり感謝でした。

小学生6名、幼児1名
スタッフほか14名 総勢21名

・東日本大震災復興支援ボランティア
沼津と蒲田の合同で実施。4年ぶりの開催でした。

沼津の倍弘牧師、まり子牧師夫妻と5名でのツアーとなりました。報告は後日改めて掲載します。お祈りを感謝します。

・無料食品配布ボランティア報告 3日に実施しました。53家族60名以上に食品を配布できました。お祈りとご協力を感謝します。

【教勢報告】

■聖日礼拝 6/4
第1礼拝 22名
第2礼拝 40名
小学科ホザナ礼拝
小学科3名 ホザナ11名

■祈祷会 6/8 6名

【召天者記念礼拝と墓地礼拝について】

毎年7月第1日曜日に行っていました。近年は暑さが懸念事項でした。そこで、教会総会でもお知らせした通り今年はその時期を変えて行います。

*召天者記念礼拝・墓地礼拝

日程 9/24 (日)

・内容は変わらず、午前は蒲田シオンで召天者記念礼拝(第1礼拝、第2礼拝)。午後は多磨霊園にて墓地礼拝です。

*教会墓地納骨堂開放

日時 7/2 (日) 午後2時～3時

場所 多磨霊園教会墓地

・特別なプログラムはありませんが、納骨堂に入ることができます。

*納骨式を希望の方は牧師までお知らせください。7月9日いずれも対応します。

「そして、毎日、心を一つにして宮に集まり、家々でパンを裂き、喜びと真心をもって食事をともにし、神を賛美し、民全体から好意を持たれていた。主は毎日、救われる人々を加えて一つにしてくださった。」
使徒の働き2章46、47節

ペンテコステの日に救われた兄弟姉妹は「心を一つにして宮に集まり」、主にある交わりを共にし、救い主なる主を賛美し礼拝して過ごしました。私たちもこのような教会でありたいと願う姿です。

しかし、「心を一つにする」ということをどのように捉えるかは大切なことで、自分のイメージだけで理解しようとするなら、それは地上に生きる教会の姿を損ねることになりかねません。

「心を一つにする」という表現は「使徒の働き」において10回ほど繰り返し用いられていることばです。その一つひとつを見ると、半分は教会の一致を表現していますが、

残る半分は教会を迫害する人々の一致団結した様子を表現しています。誤った方向に心を合わせることもありえるのです。

日本社会は一致することが尊ばれます。「和をもって尊しとなす」ということばがあるように、仲良くすることが喜ばれます。

それは素晴らしいことです。けれども、それ故に、集団の中で異なる意見を言う人が敬遠されたり、自分の考えを押し殺して集団に従うことが求められるという一面もあります。これはカルト性にも繋がります。教会は気を付けないと健全な批判が封じられ、イエスマンや良い子であることが求められ、それは結果として共同体の命を失わせます。

ですから、教会は「心を一つにする」ことを情緒的に捉えてはいけません。

聖書が示す「心を一つに」とは、言うまでもなくキリストの救い・十字架の救いによる一致で、信仰告白における一致です。

逆を言えば、教会をどのように建て上げるとか、宣教方策についてなどは意見の違いがあっても構わないのです。それは使徒たちの時代にも見られたことであり、そこに聖霊が働かれました。大切なのは多様な意見をどうまとめるかです。

人は、自らが罪人であることを神の前に認めるとき、霊的に謙遜になります。46節の「真心」とは、ギリシヤ語では「寛容さ」という意味も持ちます。自分が赦されているという信仰経験と自覚を深めるとき、他者を赦す心が育まれ支え合う共同体の形成へと向かいます。教会の一致は、キリストの救いに生きることによって得られるのです。(泰)

6月11日 聖日礼拝
 第1礼拝 9時 荻野牧師 荻野し兄
 第2礼拝 11時 吉田潔兄 高橋美姉
 招 詞 ゼカリヤ書2章10節
 会衆賛美 聖歌33
 会衆賛美 鹿のように(2回) 週報4面
 主の祈り 詩篇133篇1〜3節
 交 読 礼拝祈祷
 使徒信条
 聖書朗読 使徒の働き2章37〜47節
 説 教 一つになる 荻野泰弘牧師
 会衆賛美 聖歌160
 献 金
 頌 栄 聖歌376
 祝 禱
 文書伝道デー 証し
 報告
 後奏 感謝祈祷

【招 詞(主の招きのことば)】
 ゼカリヤ書2章10節
 「娘シオンよ、喜び歌え。楽しめ。見よ。わたしは来て、あなたのただ中に住む。―主のことば―」
 アーメン

【本日の予定】
 ■会堂清掃 第1・第2礼拝終了後
 ■小学科礼拝 3階 11時
 お話し
 ■ホザナ礼拝 6階 11時
 お話し
 ■バイブルカフェ お休み
 ■ペン習字の会
 4階牧師室 13時半〜
 ※いのちのことは社による販売
 談話室にて行っています。

【本日の礼拝奉仕者】
■第1礼拝
 礼拝祈祷 司会者
 聖書朗読 司会者
 献金1階 司会者
 献金祈祷 司会者
 報告 司会者
 受付 司会者
 配信 配信チーム

■第2礼拝
 礼拝祈祷 司会者
 聖書朗読 司会者
 献金1階 1階
 献金2階 2階
 献金祈祷 司会者
 報告 荻野牧師
 会場 荻野牧師
 受付

【次週の礼拝】
 〔説教者〕 田中英師
 〔聖書箇所〕 ルカの福音書 15章1〜24節
 〔説教題〕 「父なる神の愛」

【本日は…】
文書伝道デー

①証し
 第1礼拝と第2礼拝の報告時に、文書伝道についての証しとアピールをしていただきます。

②販売
 書籍(新書・古書)・グッズなどの販売を行います。
 〔場所〕談話室

いのちのことは社より2名をお迎えしています。働きについての証しを聞き、文書伝道について私たちが祈りをもって働きを支えましょう。

販売コーナーもぜひご覧ください。興味深い書籍が多数並んでいて目移りします。梅雨の長雨の時期を迎えます。信仰良書を手に入れて、読書にふけるのはいかがでしょうか。



【本日の配布物】
 ・上半期感謝献金趣意書(教団扱い)

【今後の予定、あれこれ】

■大掃除 6月25日
 会堂の大掃除を実施します。
 日頃から、兄弟姉妹のご協力で会堂をキレイに保つことができて感謝です。普段手が届きづらいところなど掃除をしたいと思います。協力をお願いします。

■第65回霊修会(詳細は申込書にて)
 〔日程〕8月22日火〜23日水
 〔会場〕YMCA東山荘(御殿場)
 〔講師〕林正弘 師
 インマヌエル綜合伝道団
 船橋教会主任牧師、聖宣神学院院長

※蒲田シオン登録担当

※蒲田シオン〜東山荘の往復送迎車
 金額 4,500円(往復)
 (電車・タクシーの利用と同等です)
 利用希望を受け付けています。登録申し込みの際にお知らせください。

■夏のキャンプのためにお祈りを！

*オールシオンホザナキャンプ
 日程 8/3(木)〜5(土)
 会場 聖宣神学院ホテルハウス
 (横浜市緑区)
 講師 野尻道人師
 東京フリーメソジスト

*小学科キャンプ(茅ヶ崎合同)
 日程 8/25(金)〜26(土)
 会場 箱根高原ホテル

【礼拝出席の事前予約について】
 *礼拝出席者の把握のために、当分の間は、事前に出席を予定している兄弟姉妹には、これまでと同様に予約をお願い致します。
 *キャンセルの場合は、連絡は不要です。
 *予約忘れていても当日来会くださって構いません。受付でお声掛けください。
 ご協力をお願い致します。